

# 地区市民大運動会 地区敬老会

## 5年ぶり👉成功裡に終了! 5年ぶり👉盛会裏に終了!

# 振興会 だより

発行 振興会  
発行地区 センター  
6年 羽田地区  
令和6年 羽田地区  
編集 羽田地区

開催されました。実に4年間のブランクがあったわけで、ゼロからのスタートに等しいイベントでありました。にもかかわらず、いずれも大成功、大盛会に終わったことは、ひとえに地区民の皆様のご協力、ご支援の賜物と、感謝いたしております。



羽田体育会主催の運動会にしましては、準備、運営、後片付け等を通して、体育会の次世代を担う人材が順調に育っていること、頼もしい限りであります。各自治会におかれましては、メンバーの人選、動員

8月25日(日) 羽田小学校グラウンドで、羽田地区市民大運動会が、9月15日(日)プラザイン水沢で羽田地区敬老会が、いずれも5年ぶりに

体制等でご苦労もあつたことと察せられますが、運動会終了後の慰労会が、どこも大変な盛り上がりを見せたと同つており、“終わり良ければ総て良し”、ということ、安堵いたしております。お疲れさまでした。

奥州市社会福祉協議会羽田支部主催の敬老会にしましては、総勢二百人弱の皆様が一堂に会し、一大行事を遂行できましたこと、本当に感動の極みでありました。



百寿、白寿、米寿、喜寿を迎えられた皆様、おめでとうございます。衷心よりお祝い申し上げます。また、77歳以上の五百六十四名の皆様、本当におめでとうございます。紙面を借りて、お祝い申し上げます。行政区長、民生児童委員、福祉委員の皆様方、お疲れさまでした。皆様方の気配り、心配りには、頭の下がる思いが一入ならずあります。心の底から、感謝申し上げます。

### 羽田躍進まつり開催

令和6年度「羽田躍進まつり」は、11月3日(日)、羽田地区センターにおいて、昨年に続き開催されます。振興会が主体となり、作品展、ウォーキング、トラック市、「だがしや」等を中心に行う予定です。なお、詳細は、後日、配付するチラシをご覧ください。

### 「北上夜曲」発祥の地・詩碑の案内標柱設置

協働のまちづくり交付金事業の一つとして、「北上夜曲」発祥の地・詩碑の案内標柱を、新小谷木橋手前の交差点の一角に立てました。



新小谷木橋の羽田側の橋詰広場にある「北上夜曲」の歌碑を、広く周知させるための金属製の標柱です。(有) 筑摩水沢様の土地を借用して、この標柱を立てております。

# 特集 地区防災を考える

## 線状降水帯、台風による洪水

### 亜熱帯化進行する日本

最近、気候変動が顕著なものとなり、日本は、かつての春夏秋冬の四季が明瞭な温帯気候とは、ほど遠くなくなってきている現実があります。

今年の夏は、記録的な猛暑に見舞われ、NHKの気象予報士は、日本は、“亜熱帯化している”とまで解説する事態となっています。

地球温暖化は、異常気象をもたらすし、世界中で、洪水による災害が頻発していることはご存じですね。

### 海水温上昇による大雨

地球温暖化は、海水温の上昇という現象を惹起せしめ、日本近海も、1度以上は確実に上昇しています。日本近海の湿った水蒸気が、前線上に多量に流れ込むと、線状降水帯が発生し、これが、日本各地に大雨をもたらしているのが現状です。

日本近海の熱帯低気圧が、多量の水蒸気をエネルギーとして取り込むと、強い台風に発達し、その暴風雨が甚大な被害をもたらしています。

### ハザードマップで確認

奥州市発行の最新のハザードマップを見てください。一見して、羽田地区の平たん部は、3m以上の洪水浸水想定区域となっています。

マップを見ますと、羽田地区は、西に北上川が、北に人首川、伊手川が流れ、人首川、伊手川が合流してさらに、北上川に合流しています。

この3つの川の地理的位置が、過去に、羽田地区に大洪水をもたらした大きな要因であると判断します。

### 天災は忘れた頃に……

「天災は忘れた頃にやってくる」とは、科学者の寺田寅彦の言葉です。自然災害はその被害を忘れたときに再び起こるものだという戒めです。羽田と洪水といえば、昭和22・23年のカスリン・アイオン両台風が、その典型であると考えます。

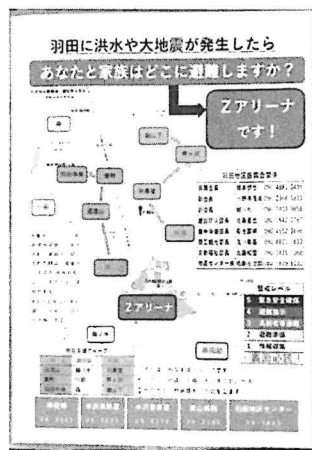
しかし、このカスリン・アイオン両台風のことを知っているのは、80代以上の方に限られるほど、時間は確実に流れているのが現状です。

### カスリン台風時の水位



右の写真は、地区センター向かいの久保公園にあるカスリン台風の際の水位と、カスリン台風の概要を記す掲示板です。水位は、百九十cmに達し、小谷木橋の一部損壊流出、伊手川堤防決壊を記しています。

### 防災マップを身近に!



地区振興会建設防災部会は、追って、防災マップを全戸配付します(右の写真)。これは、前述の経緯を踏まえ、羽田地区の全地区民二千九百人の命を守るためのものです。どうぞ、ご家族の皆さんが、常日頃目を通せるように、身近なところに置き、見ていただきたいものです。

この防災マップのポイントを7点簡条書きで説明します。

- ①避難所はZアリーナ
- ②洪水、大地震発生の場合、迷わず全員、Zアリーナに避難します。
- ③5段階の警戒レベル
- この防災マップの裏面を必ず読み警戒レベルを理解しましょう。
- 警戒レベル3「高齢者等避難」Zアリーナに避難所が開設され、まず、高齢者が避難します。
- 警戒レベル4「避難指示」この段階で、必ず全員避難します。
- 警戒レベル5「緊急安全確保」命が危険な状況です。それぞれ、命を守るための行動をとります。
- 警戒レベル3での地区の動き
- 各自治会長は、対策会議に出席、各行政区長は、各行政区内待機。
- 相互支援グループの動き
- 洪水、大地震発生の場合、炊き出しや、避難者の世話をします。

### 羽田地区自主防災訓練

振興会では、4年に1度、羽田地区自主防災訓練を実施しています。昨年、令和5年度に実施しましたので、次回は9年度に実施します。この訓練は、奥州市の中でも、特に洪水の危険性が高い地区であることに鑑み、実施するものです。4年後には、多くの方の参加を望みます。